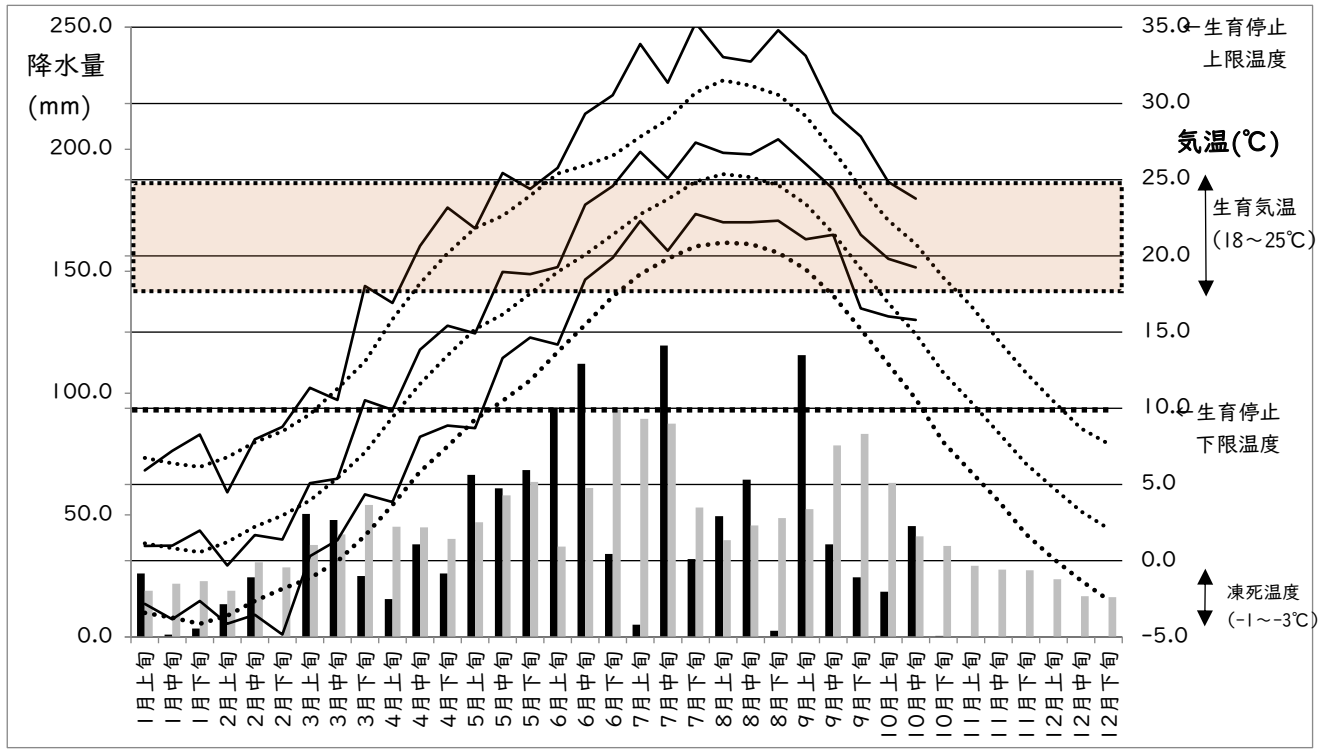


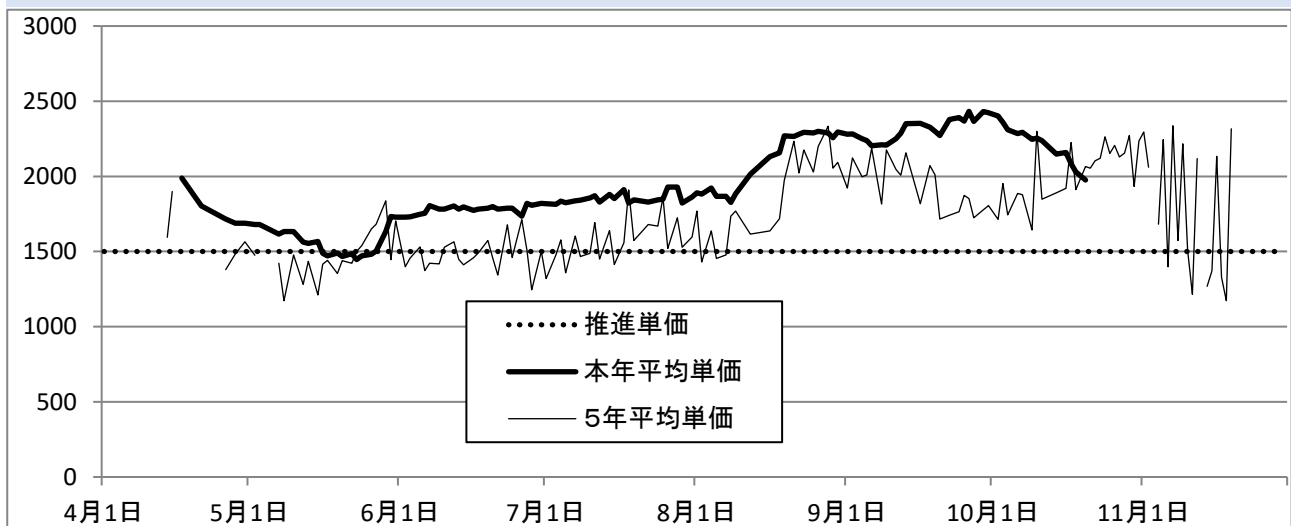
月刊きゅうり NEWS

～環境モニタリングデータ活用編～

1 気温の推移（飯田測候所2025年1月1日～12月31日）ときゅうりの生育温度



2 単価の推移(5kg 単価：中京市場の高値、中値、底値の単純平均 推進単価：本県野菜基本計画の推進単価)



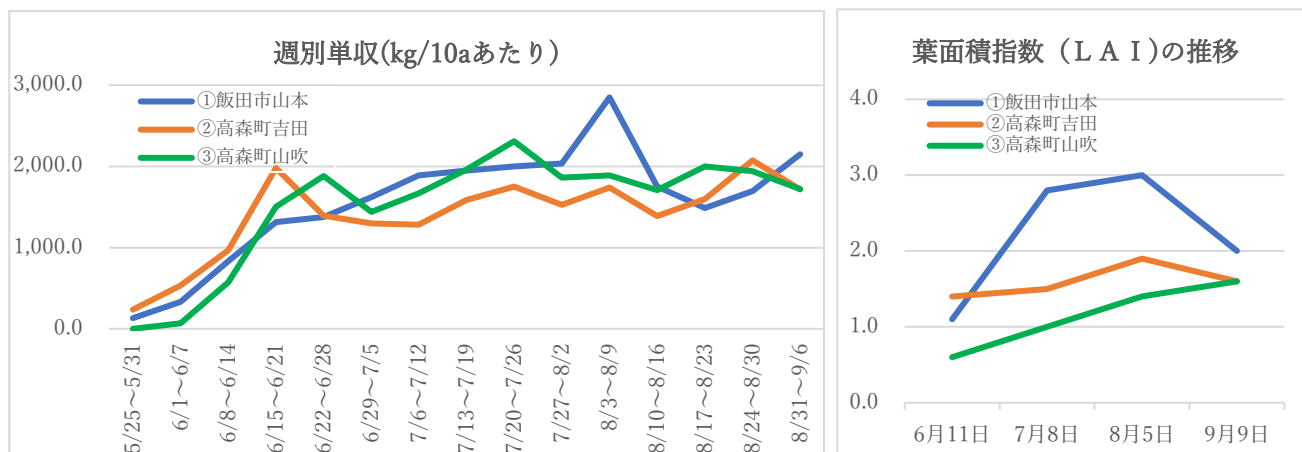
3 関東甲信地方の向こう1か月の予報(10月16日気象庁発表 10月18日から11月17日までの見通し)

- ・予報のポイント：向こう1か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため、**高い**でしょう。
 - ・低気圧や前線及び湿った空気の影響を受けやすい時期があるため、**向こう1か月の日照時間は平年並か少ない**でしょう。
 - ・天気は数日の周期で変わりますが、**平年に比べ晴れの日が少ない**でしょう。
- ※ 東海地方も同様の予報となっています。

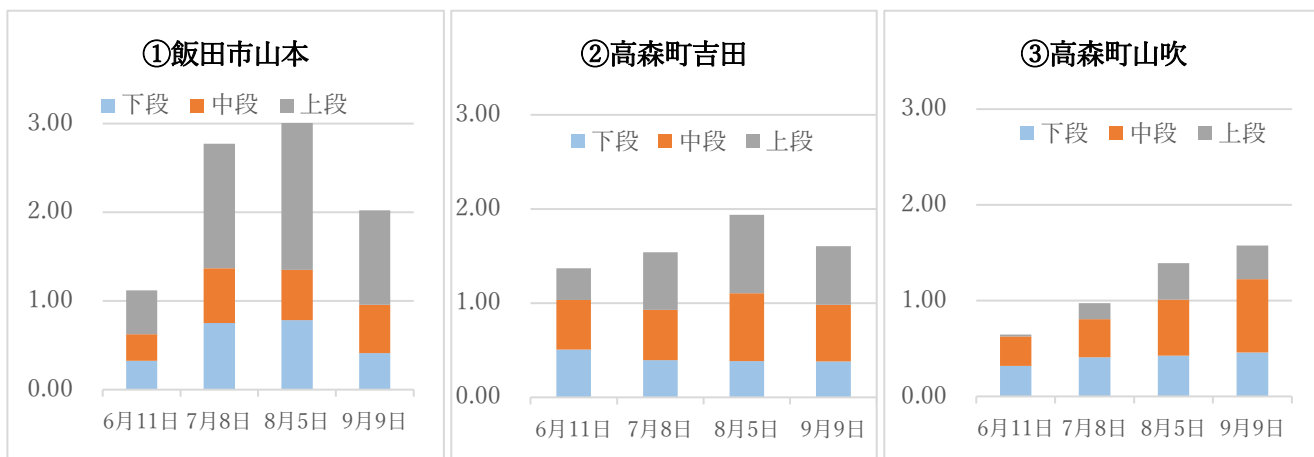
4 夏秋きゅうり優良生産者の生育状況（令和7年9月9日時点）について

| | | |
|--|--|---|
| ①飯田市山本（標高 635m） 定植：4/26 収穫開始：5/26 品種：TCU093（台木：G T II） 葉面積指数 2.0（葉数 145 枚/株） 茎径 5.0mm、節間長 9.6cm | ②高森町吉田（標高 690m） 定植 4/27 収穫開始：5/25 品種：ニーナ（台木：R K 3） 葉面積指 1.6（葉数 100 枚/株） 茎径 6.9mm、節間長 12.5cm | ③高森町山吹（標高 450m） 定植：5/14 収穫開始：6/5 品種：夏彩（台木：ぞっこん） 葉面積指数 1.6（葉数 117 枚/株） 茎径 5.8mm、節間長 9.9cm |
|  |  |  |

※茎径・節間長は各 5 株調査の平均。調査位置は雌花開花直下の節で、1 株あたり 3 節調査。



・優良生産者の収量はいずれも 9 月上旬時点で 20t/10a 以上となりました。



※下段：地上から 80cm まで、中段 80～140cm まで、上段 140cm 以上

・上段の葉の分布には農家ごとの違いが見られましたが、9 月 9 日の調査では、いずれの農家でも中段の葉がしっかりと確保されており、順調な生育がうかがえました。

5 今月のトピックス

◎ 第3回南信州きゅうり モニタリングデータ活用現地研修会を開催しました。

令和7年9月24日（水）に高森町吉田 木下さんのきゅうりハウスにて、本年度3回目となる現地研修会を開催しました。今回は、葉面積が下段・中段・上段でどのように分布しているか、また土壌水分と収量の関係性等について得られたデータをもとに、結果の報告と意見交換を行いました。

今後も引き続きデータ分析を進め、来年1月に開催予定の情報交換会にて成果報告を行う予定です。

発行：南信州農業農村支援センター

技術経営普及課（飯田市追手町2丁目678）

阿南支所（阿南町東條58番地1）

Eメール：minami-aec@pref.nagano.lg.jp

電話：0265-53-0437

電話：0260-22-3199

ファクシミリ：0265-53-1629

ファクシミリ：0260-22-2606